

平成26(2014)年度下半期

予算の執行状況

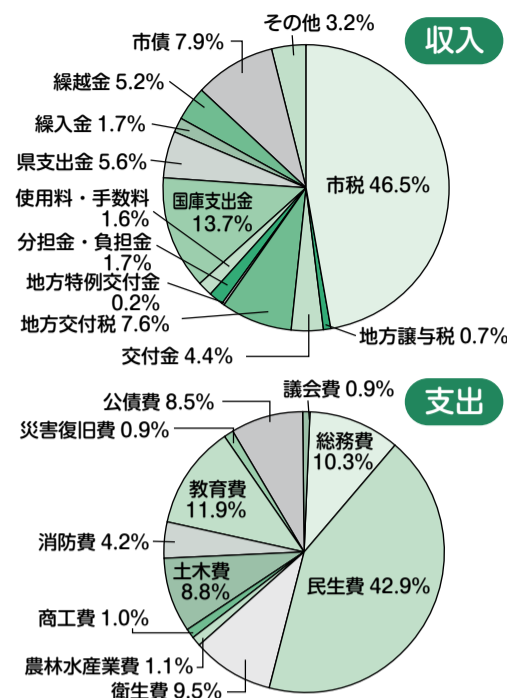
市の財政がどのような状況にあり、皆さんが納めた税金や国・県からの支出金などが、どのように使われているかを知っていただくため、平成26(2014)年度予算の執行状況をお知らせします。なお、今回お知らせする額は決算額とは異なる場合があります。

一般会計

26年度の一般会計予算の総額は375億2770万円でしたが、実際の収入は377億2122万円、支出は360億5944万円になりました。

収入から支出を差し引いた16億6178万円が繰越金として27年度の収入となる

平成26(2014)年度の一般会計収入・支出割合



一般会計予算執行状況の前年度との比較

Table comparing budget execution for 26th and 25th fiscal years across various categories like income, expenses, and debt. Includes columns for amount and percentage change.

表1 市民の負担状況

Table showing the burden on citizens, comparing per person and per household expenses and tax burdens.

表2 市債(一般会計)・債務負担行為の市民一人あたりの比較

Table comparing municipal debt and debt service per citizen in 26th and 25th fiscal years.

表3 市債(一般会計)・債務負担行為の推移

Table showing the trend of municipal debt and debt service from 24th to 26th fiscal years.

表4 基金の26年度末残高

Table listing the ending balances of various funds at the end of the 26th fiscal year.

表5 特別会計予算執行状況

Table showing the budget execution status for special accounts, including income and expenses.

表6 水道事業会計の状況

Table showing the status of the water utility accounting, including revenue and costs.

表7 水道施設建設に係る資本的収支

Table showing capital expenditures and income for water facility construction.

増減の主な理由
収入(歳入)
・交付金(16.7%増)
消費税率の引き上げに伴う地方消費税交付金や、配当交付金が増加したことによるものです。

支出(歳出)
・農林水産業費(27.9%増)
平成25年度の大雪により被災した農業者に対して、被災農業者向け経営体育成支援事業補助金を交付したことや、手賀沼沿い農地用排水施設等整備工事を実施したことによるものです。

・教育費(11.7%増)
小学校の体育館耐震補強等大規模改修工事を実施したことによるものです。

・災害復旧費(53.6%減)
東日本大震災で被災した布佐東部地区の復興が進み、事業費が減少したことによるものです。

市民の負担状況
市民サービスやさまざまな事業を行うための費用は、皆さんに納めていただいている市税のほか、国や県からの支出金や市の借入金であります。27年1月1日現在の

市債(地方債)現在高と債務負担行為未払残高
市債は、施設整備や用地取得などの費用に充てるため、財務省や地方公共団体金融機構、民間金融機関などからの借入金です。

一般会計の26年度末の市債残高は、303億1258万円です。市民一人あたりの市債残高は22万7545円となります(25年度末の県内37市平均は32万5910円)。

債務負担行為は、工期が数年にわたる工事の一括契約や、土地や建物の分割購入など将来にわたる支払いを約束するもので、26年度末の債務負担行為未払残高は、52億159万円です。

なお、26年度末の債務負担行為未払残高が25年度末と比べて増加しているのは、新木駅自由通路および橋上駅舎新設工事によるものです(表2・3)。

基金
基金は、特定の目的のために資金を積み立てたり、運用するために設けられています。主な基金の26年度末残高は、表4のとおりです。

特別会計
特別会計は、特定の事業を行うため一般会計と区別して経理する必要がある場合に設ける会計です(表5)。

水道事業会計
水道事業は、公営企業として独立採算で運営されています。

地方公営企業会計制度の見直しにより、新たな会計基準を適用し、26年度の事業収支は、3億7971万円の利益剰余金が生じました(利益剰余金のうち3億7469万円は資金を伴わない収益)。

資本的支出の主な内容は、高野山地区などの配水管布設工事、久寺家地区などの老朽管布設替工事、浄水場関連工事、企業債の返済などです。なお、資本的収支の不足額は、減価償却費などを積み立てた内部留保資金などで補てんしました。水道企業債の年度末残高は、6億9477万円です(表6)。

※なお、26年度決算については決算状況がまとまり次第、広報あびこでお知らせします。

水道局経営課 7114
市民課および各行政サービスセンター窓

手賀沼のうなぎちゃんが我孫子市マスコットキャラクターに昇格!

我孫子市観光PRキャラクターとして活躍していた「手賀沼のうなぎちゃん」が、7月1日に我孫子市マスコットキャラクターに昇格しました!市を代表するキャラクターとして、一層の活躍をしていきますので、応援よろしくお祈りします!



婚姻届を提出された方に「結婚記念証」を贈呈します



市では、市制45周年を記念し、我孫子市に婚姻届を提出されたお二人を祝福するため、希望される方に、「結婚記念証」を贈呈します。右側に記念の写真をはめ込んで飾ることもできます。市民課および各行政サービスセンター窓